

熊建技第107号
令和2年9月18日

各社代表者 様

一般財団法人 熊本県建設技術センター
理事長 宮部 静夫
(公 印 省 略)

研修会「 橋梁点検 」の開催について（ご案内）

謹啓、当センターの業務につきましては、日頃より格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、標記の研修会を下記により開催しますので、業務ご多忙の折とは存じますが、関係職員の出席にご配慮賜りますようお願い申し上げます。

なお、本研修の受講は、熊本県が発注する橋梁点検業務委託における橋梁点検員の資格要件となっております。

参加ご希望の方は、別紙「新型コロナウイルス感染症 対策ガイドライン」を精読のうえ、別添受講申込書に所要事項をご記入いただき、10月9日（金）16：00（時間厳守）迄に、FAXによりお申込み下さい。受講者決定方法については抽選になります。

記

1 研修日 令和2年10月22日（木）～10月23日（金）

2 研修内容 別紙参照

3 会 場

（講義会場）：（一財）熊本県建設技術センター 2F 大研修室
熊本市南区城南町舞原東 194 番地

（実習会場）：妙見橋（国道443号、上益城郡御船町、県上益城地域振興局近傍）
現地実習会場近くの駐車場までは各自移動(車で約25分)となります。

4 申込先 研修部・研修課（TEL 0964-42-9030 FAX 0964-28-7260）
(<http://www.kuma-ctc.or.jp/contents/training/index.html>)

5 対象者 測量設計業職員等 (※別紙受講要件を有する者)

6 募集人数 72名予定 （大研修室59名、小研修室13名）

7 ①申込方法

- ・「受講申込書」と「業務経歴書」を併せて提出して頂き、確認後に受付完了となります。
受付完了は当方から電話で連絡いたします。受講申込みは FAX でお願いします。
- ・申込期間（開催通知日から、10月9日（金）16：00（時間厳守））
※カリキュラムの都合上、各社2名を上限とさせていただきます。なお、申込が多い場合は参加者の調整をお願いすることがあります。
- ※なお、「業務経歴書」については、申込み時は FAX でも可ですが、後日、必ず原本を郵送等で提出願います。

②受講者決定方法

- ・申込条件(各社受講希望者が複数の場合は、受講希望者に優先順位を付けて下さい)
- ・受講者決定方法（応募数が、募集人数を超えた場合は、抽選により各社1名を決定します）
- ・抽選結果については、建設技術センターより直接お電話いたします。
- ・受講費用の振り込みは、研修終了後に速やかにお願いします。

8 受講費用 24,000 円/人（受講料・テキスト代）

※受講証明書（ラミネート加工）含む

9 携行品 マスク・筆記具・電卓・運転免許証等（写真付きで本人確認が可能なもの）

2日目は現地実習を行いますので、必ずヘルメット着用のうえ、動きやすい服装でお願いします。（作業着・運動靴（作業靴）等）

10 研修時間 当日の受付 9時00分～9時30分（2F ロビー）

研修時間 9時30分～16時30分

昼食用弁当（500 円）の予約希望者は、受講申込書の「弁当予約」欄に○をご記入し予約をして下さい。代金は、研修受付時に徴収致します。※なお、お弁当は、原則予約した方のみ注文可能となっております。

※受講費用の納入方法 抽選の結果、受講者となられた方は、研修終了後に、所定の払込取扱票(青色)に必要な事項をご記入のうえ、最寄の郵便局から払込下さい。（手数料は自己負担となります）なお、払込取扱票は、当センター及び熊本県建設業協会各支部等に備えております。

※受講申込書より先に、受講費用を振り込まれないようお願い致します。

※自己都合によるキャンセルの場合は、受講料・テキスト代は返金できません。

研修終了後、欠席者宛テキストを送付致します。

「 橋梁点検 」 研修会の受講要件

本研修の受講対象は下記の要件を満たす者とする。

○指定学科の履修者は、下表の学歴区分に従った土木建設業務の実務経験を有する者。

学 歴	大学卒	短大・高専卒	高校・測量 専門学校卒	その他
実務経験	5 年以上	8 年以上	1 1 年以上	1 5 年以上

※指定学科：土木工学、農業土木工学、鉱山土木学、砂防学、治山学、都市工学、衛生工学、交通工学または緑地・造園学に関する学科をいう。

○上記学科以外の者は、下表の学歴区分に従った土木建設業務の実務経験を有する者。

学 歴	大学卒	短大・高専卒	高校卒・その他
実務経験	7 年 6 ヶ月以上	1 2 年以上	1 5 年以上

※土木建設業務の実務経験とは、土木業務に関する測量業・設計コンサルタント業・建設業・官公庁の勤務を指し、経験年数はこれらの累計年数とする。

※実務経験を証明する「業務経歴書」を受講申込み時に提出すること。
 （受講申込み時はFAX等写しでも可とする。後日、速やかに原本を提出（郵送可）すること）
 提出様式については別紙による。

◎新型コロナウイルス感染症 対策ガイドライン

令和2年7月16日時点

令和2年度の研修実施にあたり、新型コロナウイルス感染症から受講者及び職員等の感染防止を図るため、本書のとおりガイドラインを作成しました。

受講者の皆様におかれましては、下記内容を精読のうえ御参加いただくようお願いいたします。

記

【受講前日まで】

- (1) 受講前日までに以下の事項に該当する方は、受講を御遠慮いただきます。
該当される方は、当センター企画研修部に御連絡ください。
(企画研修部：0964-42-9030、代表：0964-28-6926)
 - ① 過去2週間以内に発熱や感冒症状(咳、くしゃみ、鼻水、のどの痛み等)
で受診や服薬等をした方
 - ② 過去2週間以内に感染拡大している地域や国への訪問歴がある方
 - ③ 過去2週間以内に、同居している方に①②の症状がある方
- (2) 緊急時連絡先を必ず、受講申込書に御記入をお願いします。なお、個人情報情報の取扱いについては十分注意します。
(※緊急時連絡先は、研修会の中止や感染者発生時の連絡のみに使用します。)

【受講当日】

- (1) 事前に体温測定を行い、自己の体調を確認してください。
- (2) 研修当日時点で以下の事項に該当する方は、受講を御遠慮いただきます。
該当される方は、当センター企画研修部(0964-28-6926)に御連絡ください。
 - ① 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - ② 上記以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合。
 - ③ 同居している方に①②の症状がある場合
- (3) マスクを着用しないと受講できませんので、必ず持参してください。
- (4) 研修受講時は、こまめに手洗い、手指の消毒をお願いします。
- (5) 研修途中においても、発熱や体調不良等の症状が出た場合は、必ず当センター企画研修部へ申し出てください。

【受講後日】

受講者の中から感染者が出た場合は、保健所などの聞き取り等に御協力をお願いします。

【その他】

- (1) 感染拡大や講師の体調不良等、緊急に研修を中止することがあります。
- (2) 今後、感染状況等変化があった場合は、受講者数等の変更もあります。